

(3) 事業活動収支当初予算書

2024年4月 1日から
2025年3月31日まで

(単位: 円)

区分 / 科目			2023年度決算	2024年度補正	2025年度当初	差異(当初-補正)	構成率	
1	教育活動収入の部の事業活動収入	学生生徒等納付金	4,925,364,200	4,837,475,000	4,762,000,000	△75,475,000	67.8%	
2		手数料	96,302,950	91,004,000	90,540,000	△464,000	1.3%	
3		寄付金	39,739,237	50,738,000	39,787,000	△10,951,000	0.6%	
4		経常費等補助金	1,445,257,242	1,477,359,000	1,450,503,000	△26,856,000	20.7%	
5		付随事業収入	90,568,910	104,087,000	125,143,000	21,056,000	1.8%	
6		雑収入	201,060,350	365,802,000	297,702,000	△68,100,000	4.2%	
7		教育活動収入計	6,798,292,889	6,926,465,000	6,765,675,000	△160,790,000	96.3%	
8		事業活動支出の部の事業活動支出	人件費	4,469,811,159	4,745,606,000	4,572,828,000	△172,778,000	65.1%
9			(内退職金関係)	(167,799,548)	(398,109,000)	(287,057,000)	(△111,052,000)	(4.1%)
10			教育研究経費	2,131,477,708	2,229,328,000	2,348,816,000	119,488,000	33.4%
11			(内減価償却額)	(536,999,657)	(517,157,000)	(527,215,000)	(10,058,000)	(7.5%)
12			管理経費	487,587,339	578,461,000	647,726,000	69,265,000	9.2%
13			(内減価償却額)	(26,324,745)	(26,050,000)	(27,307,000)	(1,257,000)	(0.4%)
14			徴収不能額等	7,433,400	7,100,000	7,100,000	0	0.1%
15			法人費繰出金	0	0	0	0	0.0%
16		教育活動支出計		7,096,309,606	7,560,495,000	7,576,470,000	15,975,000	107.9%
17	教育活動収支差額		△298,016,717	△634,030,000	△810,795,000	△176,765,000	△11.5%	
18	教育活動外収入	受取利息・配当金	245,455,630	256,985,000	256,885,000	△100,000	3.7%	
19		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0.0%	
20		教育活動外収入計	245,455,630	256,985,000	256,885,000	△100,000	3.7%	
21		教育活動外支出	借入金等利息	5,617,757	8,921,000	12,819,000	3,898,000	0.2%
22			その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0.0%
23			教育活動外支出計	5,617,757	8,921,000	12,819,000	3,898,000	0.2%
24	教育活動外収支差額		239,837,873	248,064,000	244,066,000	△3,998,000	3.5%	
25	経常収支差額		△58,178,844	△385,966,000	△566,729,000	△180,763,000	△8.1%	
26	特別収支	収入 資産売却差額	748,000	1,935,000	0	△1,935,000	0.0%	
27		その他の特別収入	29,173,120	117,437,000	259,934,000	142,497,000	3.7%	
28		特別収入計	29,921,120	119,372,000	259,934,000	140,562,000	3.7%	
29		支出 資産処分差額	26,572,339	46,841,000	29,514,000	△17,327,000	0.4%	
30		その他の特別支出	534,360	720,000	0	△720,000	0.0%	
31		特別支出計	27,106,699	47,561,000	29,514,000	△18,047,000	0.4%	
32	特別収支差額		2,814,421	71,811,000	230,420,000	158,609,000	3.3%	
33	〔 予 備 費 〕		0	13,000,000	49,065,000	36,065,000	0.7%	
34	基本金組入前当年度収支差額		△55,364,423	△327,155,000	△385,374,000	△58,219,000	△5.5%	
35	基本金組入額合計		△243,626,887	△621,080,000	△637,906,000	△16,826,000	△9.1%	
36	当年度収支差額		△298,991,310	△948,235,000	△1,023,280,000	△75,045,000	△14.6%	
37	前年度繰越収支差額		△2,968,523,904	△3,267,515,214	△4,215,351,214	△947,836,000	△60.0%	
38	基本金取崩額		0	399,000	0	△399,000	0.0%	
39	翌年度繰越収支差額		△3,267,515,214	△4,215,351,214	△5,238,631,214	△1,023,280,000	△74.6%	
40	【参考】							
41	事業活動収入計		7,073,669,639	7,302,822,000	7,282,494,000	△20,328,000	103.7%	
42	事業活動支出計		7,129,034,062	7,629,977,000	7,667,868,000	37,891,000	109.2%	
43	【経常収支調整額】							
44	調整額 合計		0	0	0	0	0.0%	
45	調整① 借入金等利息		0	0	0	0	0.0%	
46	調整② 学園特別予備費		0	0	0	0	0.0%	
47	調整③ 学園スカラシップ		0	0	0	0	0.0%	
48	調整④ 全国大会出場補助		0	0	0	0	0.0%	
49	その他調整		0	0	0	0	0.0%	
50	調整後 経常収支差額		△58,178,844	△385,966,000	△566,729,000	△180,763,000	△8.1%	
51	調整後 基本金組入前当年度収支差額		△55,364,423	△327,155,000	△385,374,000	△58,219,000	△5.5%	
52	施設設備に係る学園調整額(資金)		0	0	0	0		

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2025年度当初予算の概要について】

2024年度補正予算との比較

《経常収入160,890千円減》

- ・学生生徒等納付金は、学生生徒数が女子中高で58名減、短期大学部で120名減(学生募集を停止)したことにより、学園全体で75,475千円の減額となった。
- ・寄付金は、補正予算に計上したスクールソーシャルワーカーに係る助成金(女子中高)と周年寄付(余市高校)を除いた結果、学園全体で10,951千円の減額となった。
- ・補助金は、大学・短期大学部の経常費補助金と授業料等減免費交付金が学生数の減少(短期大学部の募集停止)などにより35,644千円の減額、成長分野転換支援基金助成金を8,521千円見込んだ結果、学園全体で26,856千円の減額となった。
- ・付随事業収入は、寮費値上げ(女子中高)や寮生増(余市高校)、スクールバス(附属高校)の収入増加を見込んだことにより、21,056千円の増額となった。
- ・雑収入は、主に退職交付金の減少により68,100千円の減額となった。

《経常支出19,873千円増》

- ・人件費は、退職金関係で111,052千円減額したほか、退職者と採用者の給与差などにより、学園全体で172,778千円の減額となった。
- ・経費は、学園全体で188,753千円の増額となった。スミス寮の屋上防水と外壁補修で46,200千円(女子中高)、B館屋上防水で33,660千円(女子中高)、中央棟屋上防水で27,665千円(附属高校)、グラウンドフェンス改修19,250千円(附属高校)などの修繕工事が集中したほか、学部新設に係る支出(大学)や、エアコンの稼働(女子中高・附属高校)によって光熱費と減価償却額が増加したことが主たる要因である。

《経常収支差額566,729千円の支出超過…補正予算から180,763千円悪化》

経常収支は、すべての学校が赤字を計上し、学園合計で566,729千円の支出超過(経常収支差額比率△8.1%)となった。収支は5年度連続で悪化しており、3年連続で赤字となる見込みである。この数年間の収支悪化は、学生生徒等納付金(学生生徒数)の減少と、それに見合うような支出の削減が進んでいないことが要因である。2025年度は短期大学部が学生募集を停止するほか、女子中高が入学生を十分に確保することが困難な見通しとなっており、財政の厳しさが増している。

財政改善に向けては、学生生徒数の確保と人件費比率の適正化が重要である。定員未充足が続いている女子中高と余市高校は、生徒数の確保が財政上で最も重要な課題となっている。また、短期大学部の学生募集停止を決定した大学・短期大学部では、短期大学部の定員減少分を大学の定員増で補填することを検討している。支出の面では、教育研究が停滞しないように必要な教職員数と教育研究経費をしっかりと確保し、給与水準(給与制度)を見直すことが求められる。学園の永続性を確保するために、現在の赤字構造を中期的な経営計画によって改善させ、財政基盤を強化しなければならない。

《特別収支差額230,420千円の収入超過…補正予算から158,609千円改善》

- ・特別収入…140,562千円増
 - 法人：成長分野転換支援基金助成金233,564千円計上・ヒバクシャ会館譲渡受入13,000千円計上
 - 大学：短期大学部：現物寄付1,822千円減
 - 女子中高：エアコン設置に係る補助金70,239千円減
 - 附属高校：エアコン設置に係る補助金28,572千円減
 - 余市高校：LED工事に係る助成金2,000千円減

- ・特別支出…18,047千円減 資産処分差額17,327千円減

予備費は、49,065千円を計上した。

基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から58,219千円悪化し、385,374千円の支出超過を計上した。

基本金組入額は、637,906千円を計上した(固定資産の増加分518,551千円、未組入からの組入119,155千円、奨学基金への組入200千円)。

以上の結果、当年度収支差額は補正予算から75,045千円悪化し、1,023,280千円の支出超過を計上した。

※中長期財政計画：2030年度の達成目標【経常収支差額比率5%以上、人件費比率56%以下】

2025年度当初予算 経常収支差額比率・・・△8.1% (目標達成に必要な改善額917,857千円)
人件費比率・・・65.1% (目標達成に必要な改善額640,195千円)

【経常収支のグラフ(経常収支＝教育活動収支+教育活動外収支)】

経常収入＝70.2億

